

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月28日		記入者		連絡先 3112
部 名	都市部	課 名	駐車場対策課	課長名	大貫 守
事務事業名	無料自転車駐車場維持管理事業				
予算上の事務事業名	無料自転車駐車場維持管理費				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		32420		
基本目標	Ⅲ「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます				
基本施策名	第4節 自動車・自転車駐車対策の推進				事業開始年度
施策名	第2施策 自転車駐車対策の推進				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
3 個別計画の概要					
計画名	自転車対策基本計画		概要 自転車・原動機付自転車の適正利用の促進や自転車等駐車場の施設整備等を図ることで、自然環境に優しい乗り物である自転車利用の促進を目指す。		
計画年次	14	年度～	22	年度	
4 事業形態の区分	維持・管理・補修 ▼				
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象 (誰、何)		
駅前やバス停付近に自転車等が放置され、歩行者等の通行に支障とならないために、J R相模線沿線の南橋本駅・番田駅・原当麻駅・下溝駅・相武台下駅並びに、小田急相模原駅に整備された無料自転車駐車場及びバス停自転車駐車場を良好に維持管理することで自転車駐車場の利用を促進し放置自転車等を軽減する。			自転車等利用者		
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
<ul style="list-style-type: none"> ・南橋本駅の駅舎及び駅前整備に伴い、駅前の無料自転車駐車場を一部廃止したことによる暫定無料駐車場の整備に合わせて、照明・スロープを設置し利用の促進を図る。 ・小田急相模原駅北口無料自転車駐車場において、自転車等利用者増加に伴い借地面積を増やしたことに伴い、フェンスの設置など駐車場の拡張整備を行い利用の促進を図る。 ・その他の無料自転車駐車場の蛍光灯交換等の維持管理を行い利用の促進を図る。 ・無料自転車駐車場等に長期放置してある自転車等を定期的に調査し、撤去することで駐車場の有効利用を図る。 					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	34,749	33,142	30,910	29,063	29,063
一般財源	34,749	33,142	30,910	29,063	29,063
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	456	458	456	456	456
事業コスト合計	35,205	33,600	31,366	29,519	29,519
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	無料自転車駐車場維持管理事業			対象名称と単位	年間利用可能台数 (台)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	34,749	33,142	30,910	29,063	29,063
対象数	732,000	982,344	1,009,645	813,645	813,645
単位あたり経費(円)	47	34	31	36	36
前年度比		0.71	0.91	1.17	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	駐車場利用可能台数（台）	指標式と指標の説明	実績：年度別の無料自転車駐車場の利用可能台数 目標：自転車対策基本計画での平成22年度の需要推計		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	3,000.0	4,026.0	4,121.0		
目標	3,502.0	3,502.0	3,502.0	3,502.0	3,502.0
目標達成度（%）	85.7	115.0	117.7		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	自転車駐車場利用率（%）	指標式と指標の説明	駐車場利用可能台数と放置自転車を差し引いた台数との割合		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	95.8	97.2	96.6		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度（%）	95.8	97.2	96.6		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
B	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			無料自転車駐車場が設置されている駅周辺は、放置自転車等が軽減されていることから、今後も引き続き無料自転車駐車場を現状を維持して管理したい。
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策 自転車駐車場を利用しやすいように、常に良好の環境を提供する。			14 課題として認識されたこと 自転車駐車場は、受益者負担の観点から有料化への移行。しかし、有料化した場合、放置自転車等の増加が予測される。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			